

SDGs活動 名称	富士山のおかげプロジェクト
概要	本事業では、富士山の恩恵や歴史に触れながら地域の長さや市内産業の役割・魅力も併せて紹介する「富士山のおかげブランドブック」を制作し、小学校中学年から高学年までを主な対象としたキャリア教育を実践する。富士市の象徴である富士山への感謝を通じて、子どもたちに郷土愛を醸成することで、地元での就業意識を高め、地域社会の持続的発展に寄与することを目的としている。

SDGsとの関係

経済側面	働きがいも 経済成長も	産業と技術革新の 基盤をつくろう	人や国の 不平等をなくそう	つくる責任 つかう責任
	○ 	○ 	— 	— 
社会側面	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に 健康と福祉を	質の高い教育を みんなに
	— 	— 	— 	○ 
	ジェンダー平等を 実現しよう	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	住み続けられる まちづくりを	平和と公正を 全ての人に
	— 	— 	○ 	— 
環境側面	安全な水とトイレを 世界中に	気候変動に 具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさも 守ろう
	— 	○ 	— 	○ 

産業、社会、環境の三側面との関係

産業	市内企業の役割や魅力を紹介することで、児童が地元産業について学び、興味を持つ機会が増えることを目標としている。また、地域産業への理解と関心の深化に伴い、将来的な地元就業への意欲向上や、地域産業の担い手の創出を目標としている。
社会	富士山や地域の魅力を学ぶことにより、児童が自分のまちに誇りや愛着を持ち、社会参加意識を高めることで、地域活動の担い手の創出を目標としている。
環境	富士山がもたらす恩恵（豊かな水や自然、資源など）への理解を深めることで、自然との共生について理解を深め、環境保護活動への参加意欲向上に期待できる。

事業計画

<p>SDGs活動 現状</p>	<p>近年、地域のキャリア教育においては、若者の地元離れや郷土への関心低下が大きな課題となっており、これらの解決には、地域への愛着と誇りを育む教育が不可欠である。本プロジェクトは、富士山御蔭祭実行委員会及び一般社団法人F-designが共同して事業を実施。令和7年度にFUJI3Sプロジェクトエッグスタートアップ型として採択され、「富士山のおかげブランドブック」を制作している。</p>
<p>プロジェクト 普及計画</p>	<p>富士山の恩恵や歴史に触れながら地域の良さや市内産業の役割・魅力も併せて紹介する「富士山のおかげブランドブック」を2026年3月までに制作する。2026年の1月頃から、学校教育課を通じて、「富士山のおかげ・キャリア教育授業」の受入モデル校を探す。2026年度に3校で「富士山のおかげブランドブック」を用いた授業を実施し、授業のカリキュラムを磨き上げていくとともに、授業の進行も担当できる人材育成を図り、全小学校で実施できる体制を構築していく。2027年に6校、2028年度に12校、2029年度に18校、2030年度に全校への展開を目指す。 取組の内容はウェブサイト（F-designウェブサイトを改修）やSNSを通じて発信し、本事業の普及・啓発を図る。</p>
<p>プロジェクト 目標</p>	<p>「富士山のおかげブランドブック」を活用した授業を展開。富士市の象徴である富士山への感謝を通じて、子どもたちに郷土愛を醸成することで、地元での就業意識を高め、地域社会の持続的発展に寄与することを目指す。</p>
<p>プロジェクト 想定効果</p>	<p>1. 郷土愛・地域への誇りの醸成 子どもたちが自分の住む地域の歴史や自然、産業の魅力を知ること、富士山と共にある地域で暮らすことへの誇りや愛着が高まり、地域社会のまとまりや未来への継承意識の基盤構築に貢献される。</p> <p>2. 地元産業・企業への理解と関心の向上 地域企業の実態や役割を知ること、子どもたちが地元で働くことの魅力や意義を実感し、将来の地元就業や地域貢献に対する関心が高め、地域経済の活性化や人材の定着する。</p> <p>3. 持続可能な社会・環境への意識啓発 富士山の自然や恩恵について学ぶ過程で、自然環境を大切にする心が育まれるとともに、環境保全への意識が高まる。</p> <p>4. キャリア教育の充実 実社会と結びついた学びを通して、自分の将来や働くことについて考えたり、学びへのモチベーションが向上したりするなど、キャリア教育の質の向上に貢献する。</p> <p>5. 地域の発信力・ブランド力の向上 地域の特徴や価値が明確に伝わり、広く共有されることで、地域全体の発信力強化や富士市のブランド力向上につながる。</p>

補助金

(1)第1目標

		令和8年度				
SDGsプロジェクトエグ応援補助金		1,500,000	0	0	0	0
補助額合計		1,500,000				
目標応援ポイント		1,500				

(2)第2目標

		令和8年度				
SDGsプロジェクトエグ応援補助金		0	0	0	0	0
補助額合計		0				
目標応援ポイント		0				

(3)第3目標

		令和8年度				
SDGsプロジェクトエグ応援補助金		0	0	0	0	0
補助額合計		0				
目標応援ポイント		0				